

令和7年度 和歌山市立野崎小学校 スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子どもの基礎学力を定着させてほしい
- 毎日楽しく行ける学校にしてほしい
- あいさつができ、心優しい子どもに育ってほしい

【学 校 教 育 目 標】

豊かな感性を身につけ、主体的に学習に取り組み、夢に向かってチャレンジする子どもを育てる。

【めざす児童像】

- 思いやりのある、心豊かな子ども
- 深く考え、ねばり強くやり抜く子ども
- 自ら心身をきたえる、たくましい子ども

前年度の学校評価

- 子どもは毎日、楽しく学校に登校している
- 授業など落ち着いた姿勢で取り組んでいる
- あいさつができる児童が増えた

児童の実態

- あいさつができる児童が増えた
- 落ち着いた姿勢で学習に取り組む
- 掃除の徹底や物を大切に思う思いが子どもたちの中に浸透してきた
- ICT機器をしっかりと活用できる
- 最後まで粘り強く取り組む力が弱い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎学力の確実な定着
- ◎子ども主体の授業実践
- ◎家庭学習の定着
- ◎タブレット端末の活用

豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎居心地の良い学級経営を目指し、いじめ・不登校の解消
- ◎挨拶ができる子、心優しい子の育成

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎食育の充実
- ◎遊び、体育学習をととしての体力・運動能力の向上

地域に開かれた学校

- ◎学校運営協議会と連携を密にしながら、子どもの育成を図る
- ◎学校や地域の行事等をとおして、地域との関わりを深める

具体的な取組

- ◎学習規律を身に付けねばり強く考える学習習慣の定着を図る
- ◎学ぶ楽しさ、わかる喜びを実感できる授業改善
- ◎家庭学習教材・内容の充実と保護者との協力関係構築による学習習慣の定着
- ◎算数科を中心とした授業研究に取り組み自ら考える力を伸ばす
- ◎主体的に学習できるようにICT機器を積極的に活用する

- ◎基本的生活習慣を身につけさせる（あいさつ、整理整頓、時間を守る、場を清める）
- ◎いじめアンケートを実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努める
- ◎仲間集団作りをとおして友達との関わり方や思いやり、強い心の育成を行う
- ◎規則を守る児童を育むとともに、正しい判断力を持てる児童を育てる

- ◎基本的生活習慣を身につけさせる（早寝、早起き、朝ごはんを推奨する）
- ◎のぎきっ子スポーツ校内記録を示し、自分の限界に挑む意識を高める
- ◎避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する
- ◎休み時間には積極的に運動場で遊ぶことを推奨する

- ◎学校と学校運営協議会との信頼関係を築き連携を密にすることで、学校への支援協力について共通理解をいただく
- ◎各種便り、学校HP等を通して、積極的に学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開する
- ◎授業のゲストティーチャー、読み聞かせボランティア等の人材や、地域の自然・文化を積極的に活用する

指標

- 全国学調や県学習到達度調査で平均正答率が県平均を上回る
- 自ら進んでわかる授業や学ぶ楽しさを実感する授業の実践(児童・教師90%)

- 学校が楽しいと感じる(児童90%)
- 友だちとなかよくできている(児童90%)
- いじめのない学校(児童100%)

- 朝ごはんを食べている(児童100%)
- 休み時間には元気に運動場で遊んでいる(児童90%)

- 家庭・地域・学校はそれぞれ連携し、協力している(保護者90%)
- 学校の教育活動や子どもの様子が保護者によく伝わる(保護者90%)

◎：特に重点的に取り組むこと